

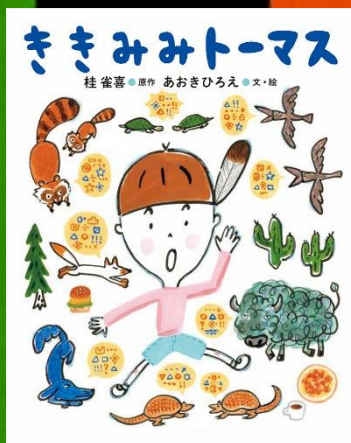
落語が絵本になっちゃった! ～絵本と新作落語のライブ～

2025 **2/9** 日 13:30～15:30
開場 13:00

山口県教育会館 1F 第5研修室
山口市大手町 2-18
☎ 083-922-5766



桂 雀喜さん
(落語家)



あおきひろえさん
(絵本作家)



落語家・桂 雀喜さんの新作落語「聞き耳トーマス」を原作に、絵本作家・あおきひろえさんの絵と文章で描き下ろされ絵童話『ききみみトーマス』(あかね書房)ができました。さあ、「えほん」と「らくご」の時間のはじまり、はじまり

対象：大人
定員：40名(要申込・先着順)
※「落語絵本」検証のため、子ども(年長～小学生)15名募集
参加費：2000円 ※当日500円アップ
※子どもは無料
申込：こどもと本ジョイントネット21・山口
090-3636-2617(山口)、090-2008-9467(山本)
jointnet2000@gmail.com ※メール申込は、
件名を「あおきカレッジ」とし、PCからの返信が受信できるように設定

【桂雀喜】

大阪府生まれ。同志社大学文学部心理学専攻卒。大学の卒業論文がきっかけで落語家を志す。1993年に米朝一門、桂雀三郎に入門。

これまでに98席の新作落語を発表、中国語落語も行う。2023年新作落語が絵本になった『ききみみトーマス』(あかね書房)を刊行、アコーディオン奏者ノリーヌ・ディオンと音楽活動も開始。桂南天との漫才コンビ『ねこまんま』で舞台に立つこともある。

【あおきひろえ】

愛知県生まれ。大阪のイラストレーター集団(株)スプーン勤務の後、『パパとぼく』(絵本館)で絵本デビュー。

主な作品に『なんでやねん』(鈴木翼/原案 中川ひろたか/文 世界文化社)『夏平くん』(絵本館)、『シバ犬のチャイ』(長谷川義史/絵 BL出版)、『ぼんちゃんのぼんやすみ』(講談社)、『ここにいる』(あかつき教育図書)、エッセイ集『行ったり来たり寝ころんだり』(新日本出版社)など。

落語好きが高じて自宅を寄席にした『ツギハギ荘』運営も行なっている。母校、京都精華大学デザイン学部特任教授。

団体広報用や子どもゆめ基金への報告用にイベント中の写真や動画撮影行います。広報用に、HP・SNS・刊行物に掲載することがあります。それ以外の目的では使用しません。なお、子どもゆめ基金への報告用に提出した個人情報(写真)は「(独)国立青少年教育推進機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。ご了承ください。

主催：こどもと本ジョイントネット21・山口

後援：山口市、山口県教育委員会、山口県子ども文庫連絡会、手づくり絵本の会